

市職労退職者の会

だより

No 33
2016.6.26

〈会費納入のお願い〉 前回平成25年度に納付された会員及び今年3月に退職された皆様には、会費の納入をお願いします。(前納制)
会費3,000円につきましては「退職者の会だより」の郵送費(年5回程度)と各行事毎の参加者への通信費に支出しています。

通りの各所に史跡が眠る



【第7回歴史散歩より】 今回は、古代九州の歴史の宝庫である都府楼跡から大宰府政庁跡までの約3キロの行程を、地元の「歩かね大宰府」の皆さんの案内で名所・旧跡をまわりました。写真は出発点の西鉄都府楼駅からすぐの関屋橋で説明を受けているところ。

《第四回 セカンドライフ・サロン》 魚をさばって、美味しく料理

今回の「セカンドライフ・サロン」は、手料理を楽しもうです。自宅にいる時間が長くなるといついっいつい食事も手抜きがち。特に魚は「パック入り」か「調理済み」の魚で済ませがちです。沢山の種類の魚を自分で自在に捌いて美味しく戴くために「魚のさばき方、美味しい魚料理」について料理教室を開きます。ご夫婦での参加も大歓迎です。

日時 2016年7月28(木)

時間 午前10時30分～午後1時まで

場所 中央卸売鮮魚市場調理室

*地下鉄赤坂門下車、海側に出て長浜通りを横切る

参加費 2500円以内(食事代含む)

*講師料、材料費(魚・食品代を含みます)

講師 古川かし子 先生

○準備するもの エプロン、三角巾又は大きめのハンカチを持参下さい。

○申込先 市職労書記局 電話092・7111・4940

Fax 092・714・4013

○締切 7月25日(月)

皆様のご参加をお待ちしています。

歴史の香る史跡群 自然が豊かな風土

〓 大宰府政庁跡の大きさに驚きました 〓



市職労退職者の会は、5月28日(土)午前9時30分に西鉄都府楼駅集合で「第7回歴史散歩 都府楼跡〜大宰府政庁跡」を行いました。

当日は雨模様との天気予報が出され開催も危ぶまれましたが、

午前9時過ぎには雨も止むとの予報が出され参加予定者に連絡をして予定どおりの実施となりました。

集合時間の午前9時半には21名の参加者がそろい、「歩かんね大宰府」のスタッフ3名の皆さんの案内で出発しました。

はじめは「関屋の道標」で一の鳥居(表の写真)のそばにある石碑で元禄4(1689)年に建立されたもので、高さ70cmほどの玄武岩の自然石に表「是ヨリひがしさいふ参詣」裏「元禄四辛末天寄進 福岡呉服町帯屋宇」とある。その後、路地に入つて昔、大宰府の出入り口として関所がおかれていた「荻萱の関跡」について詳しい説明を受けまし

た。さらに、3号線に出て水城を目指し歩くと、一風変わった「宝満隠し」と大書されたアパートがありその謂れについて説明を受けました。さらに500メートルほど歩いて「水城跡」に着きました。

「水城」は664年に福岡平野からの外敵を防ぐため吉松丘陵と国分の丘陵を塞ぐように築かれた土塁で、ほとんどは人工のもので全長1.2km、幅77m、高さ9mとされている。土塁には内濠から外濠(博多側幅60m)への導水施設である木樋(もくひ)が数カ所設置され、土塁を通過する官道には東西それぞれに城門があった。大野城市から春日市にかけても狭量の谷間を塞ぐように、上大利(大野市旭ヶ丘)、大土居(春日市昇町)、天神山(春日市天神)などの小水城と呼ばれる土塁もあり、水城とともに防衛線を形成していたことなど説明されました。つづいて衣掛天神から筑前国分寺跡に回り、かつて「七重の塔」があった史跡を見て、その模型がある「文化ふれあい館」を訪ねました。この後、「万葉の道」と銘打たれた間道を通り「御笠軍団印出土地」では、大宰府防衛のため多くの武人が置かれていたこと等

た。さらに、3号線に出て水城を目指し歩くと、一風変わった「宝満隠し」と大書されたアパートがありその謂れについて説明を受けました。さらに500メートルほど歩いて「水城跡」に着きました。



た。さらに、3号線に出て水城を目指し歩くと、一風変わった「宝満隠し」と大書されたアパートがありその謂れについて説明を受けました。さらに500メートルほど歩いて「水城跡」に着きました。



の説明があり、大宰府政庁跡に向けて歩きました。大宰府政庁跡では、この地が古代の政治の中心地として重要な役割を果たした場所であることが、遺跡の大きさや配置の跡などが、遺跡の大きさを通して詳しく説明されました。

退職者作品展の開催に向けて

市職労退職者の会は、2018年1月に発足から10周年目を迎えます。そこで役員会では、これを記念して会員の皆様が退職後に趣味として始めた陶芸、書画、写真、パッチワーク、ステンドグラス、和裁・洋裁など多彩な分野の作品を一堂で紹介する退職者作品展を開くことを検討しています。

そこで、

- ① 実行委員会を結成して準備をすすめる。
- ② 作品募集を先に告示して希望者を募る。
- ③ 期日と会場の検討をすすめる。

ことになりました。来年1月の総会には具体的に提案できるように準備を進めますので皆様のご協力をよろしくお願ひします。